



明桜レター



新年度のスタートにあたって

校長 山田 芳浩

新入生を迎え、令和3年度がスタートいたしました。今年度本校では、ICT教育元年と位置付け、生徒一人一人にタブレット端末を配付し、授業や学級活動などあらゆる場面で積極的に活用しております。

また5月には、仙北市出身で、聞き書きの名手と言われる作家・塩野米松先生をお招きして「特別講座」を行いました。「私は私であるために、人はどう生きるか」というテーマで、塩野先生には特別進学コースの1年生と意見交換をしていただきました。生徒にとって自分のこれからの生き方を考える上でとても貴重な体験となりました。

同じく5月には、ノースアジア大学総合研究センター主催のウィンドオーケストラ・コンサートの秋田市内で開催され、本校吹奏楽部も参加しました。演奏技術の高さはもちろん、様々な演出で楽しませてくれました。2部では、世界で初めての演奏となる「秋田犬「八子」」が、ナレーションを交えた音楽物語として披露され、会場全体が温かい感動に包まれました。また、2チームに分かれて応援曲の演奏合戦をする企画「プラバン甲子園」では、会場が大いに盛り上がり、2011年春の選抜

野球大会での選手宣誓を再現したシーンは、大きな困難に直面した震災当時のことが想起され心を打たれました。

また、昨年できなかった全県総体も今年は無事開催され、各競技とも口頃の練習成果を発揮する機会を得られたことはとても良かったですと思います。素晴らしい成績を収めた皆さんも、悔しい思いをした皆さんも、この経験を今後の生活で生かしてください。6月8日には、野球部が春季東北地区高校野球秋田県大会で優勝いたしました。選手たちの奮闘を大いに称えるとともに、夏の大会に向けて頑張ってもらいたいと思います。こうした学校生活の様子はホームページなどでどんどん発信していきますので、是非ご覧ください。

おわりに、私は3年間の高校生生活において、生徒に3つのことをお願いしています。「学校生活のすべてに積極的に取り組むこと」「良い友を作ること」そして「あいさつをすること」です。生徒の皆さん一人一人がより良い人間関係を築いて、目標に向かって一生懸命取り組み、充実した学校生活を送れるよう、常に改善を図りながら保護者の皆さまと共に支援してまいります。

コロナに負けず新たなスタート!!



入学式



中間試験



応援練習



親睦行事



2年ぶりに行われた対面式



ウィンドオーケストラコンサート



運動会



1年生ランチキャンペーン

明桜高等学校
ホームページ
QRコード

文理コース

高校生活も三か月目となり、毎日充実した日々を送っています。私には高校での目標としていつも大切にしている言葉があります。それは「万里一空」です。この言葉の意味は、目的・目標・やるべきことを見失わずに励み、頑張り続けることです。勉強でも部活動でも、常に目標を持っていることで



1年D組 村井 真菜

「万里一空」

それに向かい努力し、自分自身を成長させることができると思っています。私の今の目標は文武両道に努めることです。この目標を達成するために、行っている学習面と部活面に分けてお話しします。学習面では、予習復習を怠るものにするということです。ただ作業のように行うのではなく、「目標」を持って行いたいのです。部活面では、常に「よい音」を心がけることです。私は吹奏楽部に所属しています。自分で工夫して練習し、技術を磨いていきたいです。これからも「万里一空」の言葉を大切に、日々努力、精進していきます。

総合研究コース



1年C組 藤井 陽介

家族に感謝、本気の三年間

明桜高校に入学して実感したことは、「時間」と「家族」の大切さでした。私は硬式野球部に所属し、今まで以上に野球に打ち込みたいと考え、寮生活を希望し、そこから私の高校生活が始まりました。新しい仲間と一つの目標に向かって努力することは困難なことでもありますが、楽しいことでもあります。目標達成のためには

協力が必要です。自分ひとりの力では達成できないことも仲間と一緒にすれば達成できます。その仲間との高校三年間という貴重な「時間」を大切にしていきたいです。そして、仲間とともに目標達成することでこれまでたくさんの迷惑をかけてきた「家族」にありがとうの気持ちを結果で表したいと思えます。そのためにも野球だけでなく学習も怠らず、試験で困らないようにその日のうちに復習することを意識したいと思います。野球の技術と人間性、共に成長できるように、何事にも全力で取り組みたいと思います。

特進コースβ

特別進学コースβでは、二年生までに三年間の学習内容を終えるカリキュラムになっているため、三年生からは実践問題を通過して、自分の学力を高めることができます。その分、土曜授業があり、授業内容が濃くスピードも速いです。また、私は放送部にも所属していますが、大会が近くなると、そんな忙しい日々の中で



1年H組 小代田 侑樹

自分の夢と目標に向かって

間との戦いをサポートしてくれるのが「istudy」です。自分で計画を立て、実行できたものを書き込むことで、自分がどのくらいの時間をかけて何に取り組んだかわかり、自己分析をすることが出来ます。シンブルで取り組みやすく、目標の達成や先生からのコメントが、勉強のモチベーションアップにもつながります。βコースはやるべきことがたくさんあり、大変なコースですが、一つ一つこなしていくことで充実した毎日を送ることが出来ます。これからは、難関大学への進学を目指して勉強していきたいです。

特進コースα



1年F組 稲村 凪捺姫

明桜高校に入学して

明桜高校に入学し、学校生活にもだいぶ慣れてきました。入学当初はぎこちなかった同級生とも今では本音で話すことができ、充実した学校生活を送っています。私が高校生活で一番頑張りたいことは、勉強です。中学校の時とは大きく変わったことが二つあります。一つ目は、授業が七時間あること

です。最初は少し大変でしたが、今ではそれが普通になりました。二つ目は、通学時間が大幅に増えたことです。私はバスや電車を含め、片道一時間半程かかります。たまに寝てしまったり、友達とたくさん話をしたりすることがありますが、この時間を有効に使おうと思ひ、勉強に割り当てるように努力しています。そして、高校三年間で将来を見据え、人間性を高めたいと思っています。明桜生という自覚を持ち、周りの方々に感謝の気持ちを持って、豊かな高校生活を送ってきたいです。

いよいよ始まったICT教育!! 4回シリーズの《1》



●本校ICT教育の現状と今後について
本校では、ひとり一台のタブレット端末を授業で活用することを目標に昨年度から準備をしてきました。全国的に端末の需要が高まる中、全校生徒分を確保し、五月には全学年での運用が始まりました。ICTの活用は、子供たちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業を実現する上で効果的だと考えられています。

自分の物です。丁寧に扱います。今後は学習効果を高めるべく、端末活用能力の向上と授業実践の共有化を図りたいと思っています。

l padを使って授業中!

講習会

学年部教員の紹介



よろしくお願いします!!



1年部



- 1C・1D 副担任
高井 寿 (国語)
- 1G・1H 副担任
炭元ひとみ (国語)
- 1A 副担任
鈴木 琢斗 (理科)
- 1E 担任
櫻井 祥広 (地理歴史)
- 1F 担任
ソフィー・テイト (英語)
- 1D 担任
三浦 一喜 (数学)

- 1F 副担任
小林 研太 (美術)
- 1B・1E 副担任
近江 恒史 (英語)
- 1C 担任
増田 浩司 (地理歴史)
- 1年部総主任・1H 担任
鈴木 颯 (理科)
- 1A 担任
西澤 拓也 (地理歴史)
- 1G 担任
佐藤 正貴 (理科)
- 1B 担任
佐貫 大知 (地理歴史)

2年部



- 2G 副担任
高井 智一 (英語)
- 2G 担任
齋藤 慎一 (数学)
- 2F 副担任
渡邊 晃 (数学)
- 2D 担任
大矢 佑介 (理科)
- 2D・2E 副担任
加藤 紘子 (保健体育)
- 2F 担任
藤原 尚紀 (理科)

- 2B 担任
岡部 卓哉 (理科・情報)
- 2A 担任
柏谷 健一 (地理歴史)
- 2A 副担任
渡部 法宏 (理科)
- 2年部総主任・2E 担任
佐々木公兵 (家庭)
- 2C 副担任
風口 宏子 (国語)
- 2B 副担任
柴田 邦彦 (国語)
- 2C 担任
袴田 廣樹 (保健体育)

3年部



- 後列右から
- 3F 副担任
柴田 秋子 (英語)
- 3D・3E 副担任
佐藤 俊大 (保健体育)
- 3F 担任
菊池 祐太 (地理歴史)
- 3C 担任
徳永 謙一 (保健体育)
- 3G 副担任
齋藤 信 (数学)
- 3B・3C 副担任
五代儀大志 (国語)
- 3G 担任
石崎 聖也 (音楽)
- 3A 副担任
鈴木 良幸 (地理歴史)

- 3H 副担任
吉田 景太 (数学)
- 3A 担任
菅原 正徳 (数学)
- 3I 副担任
杉淵 洋一 (国語)
- 前列右から
- 3E 担任
黒澤 光栄 (理科)
- 3H 担任
鈴木 健樹 (地理歴史)
- 3年部総主任・3I 担任
長谷川 孝 (英語)
- 3D 担任
佐々木俊作 (情報)
- 3B 担任
鷺谷 翼 (地理歴史)

頑張る 特進コース!

ラーニング別授業

今年度から特別進学コースでは、英語・数学の2教科において全学年で「ラーニング別授業」を開始しました。ひとりひとりに寄り添った指導を心がけながら、生徒の学習状況に合わせた指導を行うことにより、学習効果を高めることを目的としています。生徒たちはより少人数での授業に真剣に向かって頑張っています。

●自分と同じレベルの人たちに良い刺激を受け、モチベーションが上がりました。(3年Kさん)

STARS(特進生徒用自習室)



「STARS」とは特別進学コースの生徒向けの自主学習スペースで、昨年12月の開設以来、多くの特進生が利用しています。学習机が一人用に仕切られており、専用の電気スタンドはもちろん冷暖房も完備され、快適な環境で朝夕の学習に取り組みます。一番の特徴は、質問を受ける各教科の教員が常駐していること。ここではわからない問題の解説はもちろん、学習方法から進路相談まで「十分な個別指導」を受けることができます。



●週3回程度利用していますが、勉強がはかどるのでもっと夜遅くまで利用したいです。(3年Fさん)

ETC (English Training Camp)

4月中旬、特進コース1・2年生を対象に「イングリッシュトレーニングキャンプ(ETC)」を実施しました。新入生の高校生活が始まったばかりのタイミングで3日間、終日大学教場をお借りしての「基礎英語合宿」です。講師は本学園ノースアジア大学准教授の三浦薫先生。とても生き生きとした楽しい教え方で、生徒たちの基礎文法力がぐんと上がりました。ETCが終わってからも、毎日の授業の中で、三浦先生に教わったことが大いに役に立っています。



●一日中英語漬けを2日半経験してみても、勉強の体力が付いた気がします。(2年Oさん)

●たくさん質問して、いつもわかりやすく答えてくれたので、とても嬉しかったです。英語力が上がりました。(1年Kさん)

塩野先生による 特別講座

●これからの自分の人生をどうやって送ろうかと考えるきっかけになりました。(1年Aさん)



大会成績



★全国大会出場

◆陸上競技部

女子8000m
小林 望迪

◆レスリング部

男子92kg 佐々木優太
女子53kg 今野陽菜里

◆放送部

ラジオドキュメント部門・研究発表部門

★東北大会出場

女子サッカー部・陸上競技部・レスリング部

運動部

◆野球

●第69回春季東北地区高等学校野球秋田県大会
優勝

★第67回秋田県高校総体(個人成績はベスト8以上)・2年ぶりの全県総体!!

◆男子サッカー

準優勝

◆女子サッカー

優勝

◆男子バスケットボール

ベスト16

◆女子バスケットボール

ベスト16

◆陸上競技

女子8000m 小林 望迪 1位
女子15000m 荻原一干花 7位
女子30000m 荻原一干花 8位

◆男子バドミントン

2回戦敗退

◆女子バドミントン

1回戦敗退

◆テニス

男子団体 2位
男子シングルス 佐藤 瑠羽 2位

◆男子ダブルス

佐藤 瑠羽 佐藤 瑠羽 佐藤 瑠羽 佐藤 瑠羽

◆レスリング

伊東・瀧口 渡部・伊東 伊東・瀧口 渡部・伊東

◆男子団体

男子51kg 佐藤 泰地 2位
大田 瑠威 3位

男子55kg

徳田 柁之介 3位

男子60kg

伊藤 空 3位

男子65kg

飯塚 登生 2位

男子71kg

植岡 莉空 3位

男子92kg

佐々木優太 優勝

女子50kg

今野陽菜里 2位

◆剣道

男子団体 第3位

◆卓球男子

吉田 聖都 優秀選手賞

◆男子ソフトボール

1回戦敗退

◆女子ソフトボール

2位

◆水泳

男子2000m個人メドレー 田口空雄太 6位
男子2000m個人メドレー 田口空雄太 7位
男子400m個人メドレー 田口空雄太 4位
男子400m個人メドレー 田口空雄太 4位

◆少林寺拳法同好会

男子単独演武 金田 陽色 5位

文化部

●第68回NHK杯全国高校放送コンテスト秋田県大会
創作テレビドラマ部門 「大和」 優秀賞

◆ラジオドキュメント部門

「外国との懸橋」 優秀賞(県代表)

「単位、覚えこみますか」 優秀賞

研究発表部門 「朗読と演技の違いについて」 優秀賞(県代表)

総合 総合賞(銅)

●第63回秋田県美術展覧会

洋画部門 菊池 涼華 入選

編集・発行 ノースアジア大学明桜高等学校
秋田市下北手校守沢8番地1